

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成26年11月14日
【四半期会計期間】	第69期第2四半期（自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日）
【会社名】	イサム塗料株式会社
【英訳名】	Isamu Paint Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 古川 雅一
【本店の所在の場所】	大阪市福島区鷺洲2丁目15番24号
【電話番号】	(06) 6458 - 0036
【事務連絡者氏名】	取締役総務部長 佐藤 貢
【最寄りの連絡場所】	大阪市福島区鷺洲2丁目15番24号
【電話番号】	(06) 6453 - 4511
【事務連絡者氏名】	取締役総務部長 佐藤 貢
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第68期 第2四半期 連結累計期間	第69期 第2四半期 連結累計期間	第68期
会計期間	自 平成25年 4月1日 至 平成25年 9月30日	自 平成26年 4月1日 至 平成26年 9月30日	自 平成25年 4月1日 至 平成26年 3月31日
売上高 (千円)	4,150,705	4,136,443	8,377,002
経常利益 (千円)	493,087	471,613	1,041,724
四半期(当期)純利益 (千円)	428,469	296,790	753,350
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	498,383	356,620	812,841
純資産額 (千円)	12,138,477	12,583,589	12,277,508
総資産額 (千円)	15,839,255	16,394,363	16,148,490
1株当たり四半期(当期)純利益 金額 (円)	43.52	31.10	77.70
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	74.6	74.8	74.1
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	454,371	301,917	970,280
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,365,307	169,137	476,315
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	105,954	100,101	331,772
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高 (千円)	3,586,802	2,406,224	2,035,271

回次	第68期 第2四半期 連結会計期間	第69期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成25年 7月1日 至 平成25年 9月30日	自 平成26年 7月1日 至 平成26年 9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	19.85	16.67

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は、前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢が改善したものの、消費税率引き上げ前の駆け込み需要の反動に加え海外景気の下振れの影響等により、引き続き不透明な状況のまま推移しました。

このような環境のもと、当社グループは環境対応型塗料や高機能性塗料の充実により、自動車補修用塗料の販路拡大に向けた積極的な営業活動を展開する一方、新製品投入により大型車両や工業用などの新規市場開拓や建築用塗料の受注増加に取り組むとともに、受注ならびに調色体制の整備に注力しました。

しかしながら、厳しい市場環境により、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、41億36百万円（前年同四半期比0.3%減少）となりました。また、利益面につきましては、原材料価格高騰の影響もあり、営業利益は4億5百万円（前年同四半期比3.1%減少）、経常利益は4億72百万円（前年同四半期比4.4%減少）となり、四半期純利益は2億97百万円（前年同四半期比30.7%減少）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

塗料事業

売上高は40億86百万円（前年同四半期比0.4%減少）、営業利益は3億86百万円（前年同四半期比3.6%減少）であります。

その他

売上高は51百万円（前年同四半期比1.5%増加）、営業利益は19百万円（前年同四半期比8.3%増加）であります。

(2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の財政状況は、前連結会計年度末と比較して、資産は2億46百万円増加、負債は60百万円の減少、純資産は3億6百万円増加しました。

資産の増加の主なものは、現金及び預金16億71百万円、減少の主なものは長期預金11億円、有価証券3億円であります。

負債の減少の主なものは、未払金94百万円であります。

また、純資産の増加の主な要因は、利益剰余金2億49百万円となっております。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ3億71百万円増加し、24億6百万円(前年同四半期末35億87百万円)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は、3億2百万円（前年同四半期4億54百万円）となりました。

その主な要因は、増加した資金では税金等調整前四半期純利益4億71百万円、減少した資金では法人税等の支払額1億92百万円などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の増加は、1億69百万円（前年同四半期13億65百万円）となりました。

その主な要因は、増加した資金では有価証券の売却及び償還3億円、保険積立金の払戻1億4百万円、定期預金の払戻1億円、減少した資金では定期預金の預入3億円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は、1億円（前年同四半期1億6百万円）となりました。

その主な要因は、配当金の支払額48百万円などによるものであります。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題については、重要な変更はありません。

(5) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、73百万円であります。

なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	48,000,000
計	48,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成26年9月30日)	提出日現在発行数 (株) (平成26年11月14日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	12,000,000	12,000,000	東京証券取引所 (市場第二部)	単元株式数 1,000株
計	12,000,000	12,000,000	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】
 該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】
 該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総数増減数(株)	発行済株式総数残高(株)	資本金増減額(千円)	資本金残高(千円)	資本準備金増減額(千円)	資本準備金残高(千円)
平成26年7月1日～ 平成26年9月30日		12,000,000		1,290,400		1,209,925

(6) 【大株主の状況】

平成26年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数(千株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
北村初美	大阪市福島区	2,216	18.46
北村健	大阪市福島区	2,211	18.42
イサム塗料栄勇会	大阪市福島区鷺洲2-15-24	1,165	9.71
第一生命保険株式会社 (常任代理人 資産管理サービス 信託銀行株式会社)	東京都千代田区有楽町1-13-1 (東京都中央区晴海1-8-12)	467	3.89
イサム塗料従業員持株会	大阪市福島区鷺洲2-15-24	202	1.68
長瀬産業株式会社	東京都中央区日本橋小舟町5-1	180	1.50
石原産業株式会社	大阪市西区江戸堀1-3-15	120	1.00
株式会社ダイセル	大阪市北区梅田3-4-5	108	0.90
INTERACTIVE BROKERS LLC (常任代理人 インタラクティブ・ブローカーズ証券株式会社)	One Pickwick Plaza, Greenwich, CT 06830 USA (東京都中央区日本橋茅場町3-2-10)	80	0.66
日立化成株式会社	東京都千代田区丸の内1-9-2	73	0.60
計	-	6,822	56.85

(注) 1. イサム塗料栄勇会は取引先を対象とした持株会であります。
 2. 上記のほか、当社所有の自己株式が2,456千株あります。

(7)【議決権の状況】
 【発行済株式】

平成26年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 2,456,000	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 9,435,000	9,435	-
単元未満株式	普通株式 109,000	-	-
発行済株式総数	12,000,000	-	-
総株主の議決権	-	9,435	-

(注)「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式が970株含まれております。

【自己株式等】

平成26年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
イサム塗料株式会社	大阪市福島区鷺洲2丁目15番24号	2,456,000	-	2,456,000	20.46
計	-	2,456,000	-	2,456,000	20.46

2【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成26年7月1日から平成26年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、清稜監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,195,271	4,866,224
受取手形及び売掛金	2,635,655	2,596,201
有価証券	1,800,702	1,500,702
商品及び製品	869,451	808,871
仕掛品	94,711	136,910
原材料及び貯蔵品	193,620	188,611
繰延税金資産	82,458	94,241
その他	60,552	197,915
貸倒引当金	16,729	17,373
流動資産合計	8,915,691	10,372,302
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,689,348	2,689,348
減価償却累計額	1,327,441	1,370,560
建物及び構築物(純額)	1,361,907	1,318,788
機械及び装置	399,224	391,735
減価償却累計額	313,937	318,120
機械及び装置(純額)	85,287	73,615
工具、器具及び備品	386,301	383,538
減価償却累計額	337,274	343,450
工具、器具及び備品(純額)	49,027	40,088
土地	1,344,467	1,344,467
リース資産	15,201	15,201
減価償却累計額	6,090	6,860
リース資産(純額)	9,111	8,341
有形固定資産合計	2,849,799	2,785,299
無形固定資産		
ソフトウェア	55,533	43,796
施設利用権	4,948	4,506
電話加入権	6,555	6,555
リース資産	55,559	48,990
無形固定資産合計	122,595	103,847
投資その他の資産		
投資有価証券	1,839,808	1,923,944
長期預金	1,470,000	370,000
保険積立金	785,302	714,597
繰延税金資産	131,534	98,499
その他	36,837	37,175
貸倒引当金	3,076	11,300
投資その他の資産合計	4,260,405	3,132,915
固定資産合計	7,232,799	6,022,061
資産合計	16,148,490	16,394,363

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,805,874	1,821,927
1年内返済予定の長期借入金	52,000	52,000
リース債務	43,165	41,425
未払金	201,262	107,641
未払法人税等	191,931	172,301
未払消費税等	5,247	74,958
繰延税金負債	108	-
前受金	4,472	7,289
預り金	56,279	58,755
賞与引当金	108,120	118,360
その他	41,930	45,796
流動負債合計	2,510,388	2,500,452
固定負債		
長期借入金	345,000	319,000
長期預り保証金	253,925	254,193
リース債務	24,977	18,928
繰延税金負債	8,970	16,821
役員退職慰労引当金	117,277	127,867
修繕引当金	45,000	48,750
退職給付に係る負債	499,519	468,019
負ののれん	52,075	46,289
金利スワップ	13,851	10,455
固定負債合計	1,360,594	1,310,322
負債合計	3,870,982	3,810,774
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,290,400	1,290,400
資本剰余金	1,209,925	1,209,925
利益剰余金	10,297,657	10,546,728
自己株式	974,800	975,162
株主資本合計	11,823,182	12,071,891
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	143,590	196,593
繰延ヘッジ損益	4,219	3,184
その他の包括利益累計額合計	139,371	193,409
少数株主持分	314,955	318,289
純資産合計	12,277,508	12,583,589
負債純資産合計	16,148,490	16,394,363

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	4,150,705	4,136,443
売上原価	2,713,273	2,797,755
売上総利益	1,437,432	1,338,688
販売費及び一般管理費	1,019,319	933,578
営業利益	418,113	405,110
営業外収益		
受取利息	2,630	2,488
有価証券利息	10,498	14,597
受取配当金	4,805	7,127
受取賃貸料	26,730	27,613
塗装情報サービス会費	13,070	12,863
生命保険満期差益	13,822	15,575
負ののれん償却額	5,786	5,786
貸倒引当金戻入額	1,450	-
その他	6,211	7,650
営業外収益合計	85,002	93,699
営業外費用		
支払利息	7,543	6,529
支払補償費	1,039	65
たな卸資産廃棄損	-	11,267
貸倒引当金繰入額	-	8,224
その他	1,446	1,111
営業外費用合計	10,028	27,196
経常利益	493,087	471,613
特別利益		
固定資産売却益	1,746	-
負ののれん発生益	111,774	-
退職給付引当金戻入額	4,475	-
特別利益合計	117,995	-
特別損失		
会員権評価損	2,300	-
固定資産除却損	2,486	174
特別損失合計	4,786	174
税金等調整前四半期純利益	606,296	471,439
法人税、住民税及び事業税	167,038	171,914
法人税等調整額	6,981	1,937
法人税等合計	174,019	169,977
少数株主損益調整前四半期純利益	432,277	301,462
少数株主利益	3,808	4,672
四半期純利益	428,469	296,790

【四半期連結包括利益計算書】
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	432,277	301,462
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	63,325	53,021
繰延ヘッジ損益	2,781	2,137
その他の包括利益合計	66,106	55,158
四半期包括利益	498,383	356,620
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	493,156	350,827
少数株主に係る四半期包括利益	5,227	5,793

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	606,296	471,439
減価償却費	82,209	99,039
負ののれん償却額	5,786	5,786
負ののれん発生益	111,774	-
賞与引当金の増減額(は減少)	1,569	10,239
修繕引当金の増減額(は減少)	3,750	3,750
貸倒引当金の増減額(は減少)	1,451	8,868
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	10,804	10,589
退職給付引当金の増減額(は減少)	27,469	-
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	-	31,500
受取利息及び受取配当金	17,933	24,213
支払利息	7,543	6,529
固定資産売却損益(は益)	1,746	-
固定資産除却損	2,347	174
会員権評価損	2,300	-
売上債権の増減額(は増加)	81,517	39,454
たな卸資産の増減額(は増加)	111,515	23,391
仕入債務の増減額(は減少)	92,130	16,053
未払金の増減額(は減少)	15,613	89,816
未払消費税等の増減額(は減少)	1,848	69,711
その他	38,041	128,219
小計	651,091	479,702
利息及び配当金の受取額	23,932	21,021
利息の支払額	7,587	6,567
法人税等の支払額	213,065	192,239
営業活動によるキャッシュ・フロー	454,371	301,917
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	870,000	300,000
定期預金の払戻による収入	1,600,000	100,000
有価証券の取得による支出	800,000	-
有価証券の売却及び償還による収入	1,210,000	300,000
有形固定資産の取得による支出	106,086	663
有形固定資産の売却による収入	1,920	-
無形固定資産の取得による支出	-	630
投資有価証券の取得による支出	50,250	602
投資有価証券の売却及び償還による収入	300,000	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	29,362	-
保険積立金の積立による支出	36,671	33,721
保険積立金の払戻による収入	86,161	104,425
貸付金の回収による収入	56	-
その他	815	328
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,365,307	169,137

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	26,000	26,000
自己株式の純増減額(は増加)	399	361
リース債務の返済による支出	24,958	23,662
配当金の支払額	52,138	47,619
少数株主への配当金の支払額	2,459	2,459
財務活動によるキャッシュ・フロー	105,954	100,101
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,713,724	370,953
現金及び現金同等物の期首残高	1,873,078	2,035,271
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,586,802	2,406,224

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
従業員給料	307,749千円	271,789千円
賞与及び賞与引当金繰入額	88,567千円	82,402千円
役員退職慰労引当金繰入額	10,324千円	10,590千円
貸倒引当金繰入額	-千円	644千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
現金及び預金勘定	4,496,802千円	4,866,224千円
預入期間が3か月を超える定期預金	910,000千円	2,460,000千円
現金及び現金同等物	3,586,802千円	2,406,224千円

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	49,233	5	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年11月11日 取締役会	普通株式	49,228	5	平成25年9月30日	平成25年12月10日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年6月27日 定時株主総会	普通株式	47,719	5	平成26年3月31日	平成26年6月30日	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年11月13日 取締役会	普通株式	47,715	5	平成26年9月30日	平成26年12月10日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)
 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	塗料事業				
売上高					
外部顧客への売上高	4,100,584	50,121	4,150,705	-	4,150,705
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	4,100,584	50,121	4,150,705	-	4,150,705
セグメント利益	400,116	17,997	418,113	-	418,113

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)
 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	塗料事業				
売上高					
外部顧客への売上高	4,085,572	50,871	4,136,443	-	4,136,443
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	4,085,572	50,871	4,136,443	-	4,136,443
セグメント利益	385,628	19,482	405,110	-	405,110

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	43.52円	31.10円
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	428,469	296,790
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	428,469	296,790
普通株式の期中平均株式数(株)	9,846,114	9,543,403

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

第69期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）中間配当については、平成26年11月13日開催の取締役会において、平成26年9月30日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

中間配当による配当金の総額.....47,715千円
1株当たりの金額.....5円
支払請求の効力発生日及び支払開始日.....平成26年12月10日

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年11月5日

イサム塗料株式会社

取締役会 御中

清稜監査法人

代表社員 公認会計士 田中 伸郎 印
業務執行社員

代表社員 公認会計士 加賀谷 剛 印
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているイサム塗料株式会社の平成26年4月1日から平成27年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成26年7月1日から平成26年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、イサム塗料株式会社及び連結子会社の平成26年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は四半期報告書提出会社が別途保管しています。

2. X B R L データは四半期レビューの対象には含まれていません。